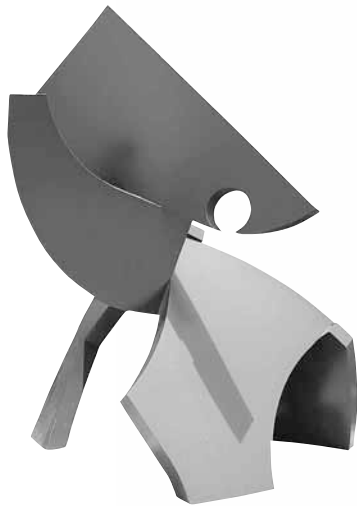


アートを感じて★

「アート（芸術）」と一言でいっても、さまざまな分野があります。今月号では、白石区内に点在する野外彫刻やモニュメントのほか、建築物が織り成す風景や、サイクリングロードのトンネルを彩るタイルアートなど、区内の隠れた(?) アートスポットの一部を紹介します。白石の街をゆっくり散策しながらお気に入りのアートを探してみませんか。



①「朝の光をためて」



②「UNFOLD—日向にて」



④「注」



③「FLORE」



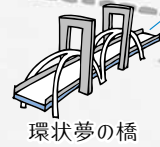
⑤「春望」



菊水歩道橋



⑥「飛翔」



環状夢の橋



⑦「二宮金次郎像」



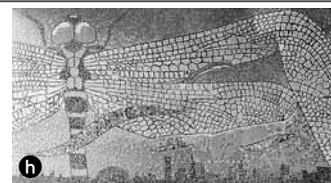
Ⓐ全国的に珍しい円形の「菊水歩道橋」。半径28m 1周176mで六差路交差点の分離帯にはラベンダーの花壇があります。



Ⓑ環状通に架かる「環状夢の橋」。夜は橋全体がライトアップされて、美しいアーチが幻想的に浮かび上がります。



Ⓒやなぎ公園では、大正末期から昭和40年代に普及した鋳物製石炭ストーブ「福祿ストーブ」が子どもたちを優しく見守ります。



白石サイクリングロード・トンネルタイルアート。多くの地域の人たちの手で丁寧に制作されたものです。

